

令和8年2月10日

在学生・保護者 各位

長野県厚生農業協同組合連合会
佐久総合病院看護専門学校
学校長 渡辺 仁

令和8年4月からの給食提供方法（セントラルキッチン方式）への移行について

平素より、本校の教育活動につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本校では令和8年4月より、JA長野厚生連の運用変更に伴い、給食の提供方法をセントラルキッチン方式（以下「CK方式」）へ移行することとなりましたので、お知らせいたします。

近年の物価高騰の影響により、本校給食においても食材費等が大幅に上昇し、従来の自校調理方式による安定的な運営の継続が困難な状況となっております。このため、JA長野厚生連看護専門学校運営委員会において検討を重ねた結果、学校給食の提供体制を、JA長野厚生連佐久総合病院グループ内で運営している「セントラルキッチンさく（佐久医療センター敷地内）」へ移管することといたしました。

本変更は、安定した給食提供体制の確保と、学生の皆さんの生活環境のさらなる充実を目的として実施するものです。下記のとおり、費用面および利用条件に変更はありませんので、ご安心ください。

■ 主な変更点とポイント

① 給食費の金額は変更ありません

- ・現在の給食費から変更はありません。
- ・在学中および年度途中での給食費の金額変更はありません。

※給食費は12か月分を分割して口座振替によりお支払いいただいています。

※食数の変更はできませんので、あらかじめご承知おきください。

② メニュー数が増え、内容がより充実します

- ・CK方式により、安定した品質のもと、多様な献立の提供が可能となります。

③ 朝食提供時間を延長します

- ・現行 7:00～8:00 → 変更後 7:00～8:45
- ・食堂内に休憩スペースを設け、朝の利用しやすさを向上させます。

④ 本院実習期間中は、本院食堂を利用します

- ・佐久総合病院本院での臨地実習期間中は、本院職員食堂を利用します。
- ・実習途中で学校へ戻って食事を取り必要がなくなります。

なお、現在お支払いいただいている給食費に加え、給食運営に必要な費用の一部については、JA長野厚生連各病院からの繰入金により支えられていることを申し添えます。

今回の変更は、給食サービスの質を維持・向上させるとともに、将来にわたり安定した提供体制を確保するための体制整備の一環です。今後も、学生の皆さんのが安心して学業に専念できる環境づくりに努めてまいります。

本件につきましてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

佐久総合病院看護専門学校

事務課長代理 佐々木 茂雄

副校长 大河原 あゆみ

TEL: 0267-82-2474

(平日 9:00~17:00)